

校 歌

作詞 宮 城 敏 男
作曲 仲村渠 清 吉



1 大和島根の 水清く
太平山の ^{あけ いろ}黎明の彩
啓示の光 仰ぎつゝ
若き血ゆらぐ 新興の
時代を刻む いらかこそ
わが学園の あゝ宮高

2 南の^{みなと}水門 漲水に
^{うしお}文化の潮 みちびきて
^{だみん}惰眠の夢を 破らんと
^{おのこ}意気の雄児の ほゝえみは
^{おごころ}南をはかる 雄心と
翼をはりて ^{かけ}翔りなん

3 見よいま競う ^{しんせい}新生の
^{きよけが ふみ}清白ヶ丘の 文の華
学びの泉 ^{むす}掬びつゝ
^{こま}持久の駒に むちうちて
^{した いくて}青雲慕う 行手こそ
^{けんじ}健児の胸を そゝるかな